

町の生活情報紙
— IIDE PUBLIC RELATIONS —

広報いいいで

3

8, March
2012
Vol.1020

情熱を込めて

2月25日に開催された中津川
雪祭りで、巨大紙風船を打ち
上げる中津川地区の若者たち

- 03 特集◎にぎわい再現プロジェクト委員会 second
「にぎわい具現への挑戦」
- 04 にぎわい具現
- 05 いいで未来号の狙い
- 06 第2期にぎわい再現プロジェクト委員会の目標
- 08 まちかどNEWS
つばき雪あかりの路(みち)／飯豊町園芸振興説明会
第二小学校「親子げんきっ子プロジェクト」ほか
- 10 直伝おふくろの味
- 11 子育てファイル／あ～す図書室情報
- 12 がんばりの軌跡
- 13 表彰者の紹介／緑のふるさと協力隊通信
- 14 ようこそ！わたしたちの倶楽部に／町長の見て歩き
- 15 健康ikiiki
- 16 置賜広域行政事務組合子育て支援事業のお知らせ
平成24年度広報いいで定期購読受け付けのお知らせ
- 17 休日の診療についてお願い
- 18 お知らせ／戸籍の窓／人の動き／編集後記
- 20 町宝いいで～鷹名処図～

町のホームページから さらに情報を！

町からのお知らせや情報は飯豊町ホームページにも掲載しています。
大きなアイコンとすっきりしたデザインで、だれでも見やすく、欲しい情報が簡単にさがすことができるように工夫されています。
どうぞアクセスし、生活情報に役立ててください。



www.town.iide.yamagata.jp



the most beautiful
villages
in japan

「日本で最も美しい村」連合

飯豊町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。
これからも美しい景観と里山文化に磨きをかけていきます。

今月の 表紙

中津川の雪と炎の祭典 多くのお客さまが来場



夜空に舞い上がる紙風船は、
会場のお客さまを幻想の世界
にいざなった

2月25日、白川ダム湖岸公園を会場に中津川雪祭りが盛大に開かれました。中津川地区と交流のある埼玉県桶川市の市民やキャノンマーケティングジャパン(株)の社員と家族など県外からも多くのお客さまが来場。巨大紙風船は町内外の17団体が絵やメッセージを寄せ、合わせて10基が打ち上げられました。熱で膨れ上がった紙風船が夜空に舞い上がると会場から大きな歓声が沸いていました。

写真／左から委員長の渡部雄市さん、イベント部会リーダー安部宗和さん、再発見部会リーダー木村朋弥さん、食と産業部会リーダー伊藤儀宝さん

ACTION



team of event
team of rediscovery
team of food & industry



特集◎にぎわい再現プロジェクト委員会 Second

にぎわい具現への挑戦

昨年5月からメンバーを新たに始動した第2期にぎわい再現プロジェクト委員会。渡部雄市委員長の下、委員会は「イベント部会」「再発見部会」「食と産業部会」に分かれ、若者の企画立案と実行力で独自の活動を展開しています。委員会の今年度の活動を振り返ると共に、任期満了を迎える来年度に向け、どんなことに挑戦しようとしているのか、委員長、部会リーダーのインタビューを交えてレポートします。

にぎわい再現から「具現」へ

第2期にぎわい再現プロジェクト委員会は、町内外の20歳から40歳代までの有志25名で発足しました。第一期の13名から大幅に増員し、町の「にぎわい再現」に向け、第2ステージを展開しています。

委員長には、第1期での経験が買われ、渡部雄市さん（小白川）が就任。渡部委員長は、5月の初会合の席で、「委員自らが楽しみながら活動することを基本にしたい」と協力を呼びかけました。

その委員数を生かし、発足から早い段階で委員会を3部会に分けることに決定。委員の要望を集約して「イベント部会」「再発見部会」「食と産業部会」が設置されました。各部会は8人程度で構成され、多すぎず、少なすぎずの人数が、まとまりと機動性のある活動を可能にしました。

各部会では、事業計画を議論して練り上げ、準備を進めます。そして実行の段階においては、部会の垣根を越え、全員が協力して取り組みます。その結束力が、第2期プロジェクト委員会の強味です。プロジェクト委員会の活躍



にぎわい 具現

若者らしい着想で町のことを考え、自らの力でにぎわいへの行動を展開してきた第2期にぎわい再現プロジェクト委員会。表に裏にと活躍された委員会の今年度の成果を振り返ります。



①にぎわい〇×クイズ（椿劇場2011にて） ②置賜地区若者交流シンポジウム参加 ③食と産業部会の話し合いの様子 ④きき米コンテスト（秋の収穫祭にて）
⑤きき米コンテストの準備の様子 ⑥にぎわいスマイルテント（めざみの里まつりにて） ⑦スマイル写真展の準備の様子 ⑧プロジェクト委員会全体会の様子



婚活イベント「おきたまLOVEワゴン」。町内での開催に委員が活躍した

はさまざまな事業の中で知られているところですが、めざみの里まつりでの「にぎわいスマイルテント」、椿劇場2011での「にぎわい〇×クイズ」、秋の収穫祭での「きき米コンテスト」、「若者団体の集い」、「いいで未来号Ⅲ」などの活動を展開。町のイベントや事業にプロジェクト委員会が積極的に関わったことで、「飯豊町は若者が元気」という印象を町内外に与えることができました。

委員の活躍は表舞台だけではなくありません。置賜地区の若者団体とも交流を深め、連携を強化しています。置賜3市5町の若者で企画する婚活イベント「おきたまLOVEワゴン」では、町内での開催を推進し、定員を満了す参加者を集めた上、カップル5組が成立し、大成功を収めました。プロジェクト委員会の評価される点はほかにもあります。それは、事業後のチェック体制です。各部会は事業を開催した後、

必ず報告書を渡部委員長に提出することが求められています。「効果や反省点を検証し、次に生かすことが目的」と渡部委員長は話します。プロジェクト委員会が前向きな姿勢を保っている理由は、部会間の切磋琢磨にあるのかもしれない。

仕事や家庭、地域の役職などをこなしながら、委員の皆さんは、にぎわいを具現化するために汗を流しています。まちづくりにゴールはありません。プロジェクト委員会の成果は、若者がまちづくりに意欲を持ち、新しい風を吹き込んでいること、そして今、活躍されている委員の皆さんが、将来の町のリーダーとして育っていることにあるのです。

にぎわい再現 プロジェクト委員会 活動報告会を開催します

◆日時／3月13日(木) 19:00～
◆場所／町民総合センター「あ～す」

平成23年度の実績をプロジェクト委員会より報告します。ぜひ会場へお越しください。

「にぎわい具現への挑戦」



「町内の若者の交流が生まれる場としても未来号には意義がある」と渡部委員長は話す

「利雪」と「女子力」を学ぶ
 今回のいいで未来号は「白雪から利雪への発想の転換」をテーマに掲げ開催しました。この冬は豪雪に見舞われ、町内で苦労した方は多いと思います。一方で、「雪に追われる生活」という考え方だけではなく、「雪を楽しみながらの生活」という考え方もあつていいのではないかと着想しテーマに至りました。

また、以前からまちづくりには女性の力が必要不可欠だと考えていました。これまでの未来号でも女性の参加者が少なかつたという実情があります。女性が前面に出て、女性の視点でまちづくりを展開するにはどうすればよいかを探りたかつたのです。

この2つから、十日町市

いいで未来号の 狙い

2月18日から19日にかけて「いいで未来号III」が開催されました。町内外から39名の若者が参加し、新潟県十日町市と南魚沼市のまちづくりの現状を視察。

全面的にプロジェクト委員会が企画したいいいで未来号。その意義などを渡部委員長にインタビューしました。

Watanabe Yuichi

にぎわい再現プロジェクト委員会 渡部雄市委員長

わたなべ・ゆういち◎1978年4月生まれ。自営業。第1期からにぎわい再現プロジェクト委員を務め、第2期より委員長に就任。委員には「自分たちが楽しく活動を」と呼びかける。趣味はスポーツ全般。小白川在住。

「雪祭り実行委員会」と南魚沼市「女子力観光プロモーションチーム」を視察先とし、再発見部会を中心に企画から募集広告制作、視察先との調整まで準備してきました。

十日町雪祭りは、市民手づくりでありながら毎年32万人もの観光客が訪れる大イベントになっていきます。女子力観光プロモーションは、女性の視点を生かし、市の観光イベントの企画やPR活動を展開して行きました。共にお客さまの視点に立った心配りと、市民の力を合わせることで大きな効果を発揮しており、学ぶことは多かったです。中津川地区の参加者からは「視察したことを自分たちの雪祭りにも取り入れたい」との声を聞くことができました。ほかの参加者の意見と感想も集約し、

今年度は委員みんなのがんばりで、自ら企画、立案、実行し、多くの事業を展開することができました。これからは「飯豊町ににぎわい再現プロジェクト委員会あり」と言ってもらえるよう、力を合わせてがんばります。

「雪祭り実行委員会」と南魚沼市「女子力観光プロモーションチーム」を視察先とし、再発見部会を中心に企画から募集広告制作、視察先との調整まで準備してきました。

十日町雪祭りは、市民手づくりでありながら毎年32万人もの観光客が訪れる大イベントになっていきます。女子力観光プロモーションは、女性の視点を生かし、市の観光イベントの企画やPR活動を展開して行きました。共にお客さまの視点に立った心配りと、市民の力を合わせることで大きな効果を発揮しており、学ぶことは多かったです。中津川地区の参加者からは「視察したことを自分たちの雪祭りにも取り入れたい」との声を聞くことができました。ほかの参加者の意見と感想も集約し、

委員会での活動に役立てたいと考えています。

未来号の意義は、町を離れて、町の良し悪しをみんなで見つめ直すことができる点にあります。視察先で刺激を受け、「もっと町を元気にしよう」という、やる気も湧いてきます。今回の未来号には、今年度に交流のあつた長井市と川西町の若者団体のメンバーも参加しました。町内の若者だけでは難しい課題に広域的に取り組むことができるつながりができたと感じています。



十日町雪祭りを視察し、現地の実行委員会から直接にイベント運営のノウハウを教わる



南魚沼市女子力観光プロモーションチームと女性の視点からのまちづくりについて議論した



副委員長兼イベント部会リーダー

Abe munekazu 安部宗和さん・小白川

あべ・むねかず◎1980年7月生まれ。自営業。趣味はお酒

最良のメンバーを自負

にぎわい再現プロジェクト委員となり、あっという間の一年間でした。楽しみながら活動できたので充実感があります。

イベント部会は最良のメンバーに恵まれたと自負しています。町を盛り上げるために自分たちでイベントを企画し、「椿劇場2011」のような将来性のあるものを残すことを共通の目標として取り組んでいます。部会は、最低でも月に2

回、町内の飲食店に集まり、話し合いの場を設けてきました。イベント前には、さらに話し合いの回数を増やしました。メンバーは仕事とプライベートの合間を縫って出席してくれ、指示したことを期待以上の仕事ぶりで応えてくれました。

当初の話し合いで、今年度は既存の町のイベントに自分たちの新しい企画を持ち込み、参加しようと思いましたが、「にぎわいスマイル」では、「にぎわいスマイル」を開設し、来場者の笑顔の写真を撮り、その場で印刷してテント内に展示しました。私たちがモットーとする「笑顔のあるところににぎわいあり」の実践版でした。椿劇場2011では「にぎわい〇×クイズ」を企画しました。雨降りて寒かったにもかかわらず、子どもから大人まで多くの方が参加してくれてとてもうれしく思いました。

今までイベントで撮り集めた写真を「スマイル写真展」以外の使い方ができないか、部会で検討しているところですが、来年度も笑顔をにぎわいの原点に置き、「記録よりも記憶に残る事業」をしようと考えています。また、子どもたちを巻き込んだイベントも考案中です。

interview

第2期にぎわい再現プロジェクト委員会の

目 標

実行力と委員同士の結束が第2期にぎわい再現プロジェクト委員会の強味。それを生かして取り組んだ今年度の成果と、任期満了を迎える来年度中にどんな成果を出したいと考えているのか。各部会リーダーから話を伺いました。

イベント部会

team of event



イベント部会が企画した「スマイル写真展」

町を盛り上げるイベントの立ち上げと「にぎわい再現プロジェクト」の存在を広く知ってもらうことを目標に結成。委員8名で構成。

再発見部会

team of rediscovery



再発見部会が企画した「飯豊町若者団体の集い」

さまざまな角度から飯豊町を見つめ直し、良いところをたくさんの人に知ってもらい、町のにぎわいにつなげようと結成。委員9名で構成。

食と産業部会

team of food & industry



食と産業部会が企画した「きき米コンテスト」

「食」を通して町のPRや町内外の人たちとの交流を図ると共に、新たな産業の創出を目指して結成。委員8名で構成。



食と産業部会リーダー

Ito Yoshitaka 伊藤儀宝さん・高峰

いとう・よしたか◎1979年1月生まれ。農業。趣味は映画鑑賞



再発見部会リーダー

Kimura Tomoya 木村朋弥さん・椿

きむら・ともや◎1984年5月生まれ。会社員。趣味はバスケットボール

人づくりがにぎわいの鍵

リーダーに選ばれたのはまったくの想定外でした。でもそのおかげで経験したことのないことをたくさんさせていただき、自分を磨くことができました。

多くの人の前での司会進行をしたのも初めてのことだったので、必要以上に緊張したり不安でしたが、渡部委員長をはじめ、部会の皆さんにサポートしてもらい、なんとか役割を果たすことができました。さらに

事業の企画や準備、当日の受付なども両立しなければなりませんので、裏方の大切さとその苦労を実感できたことも良い経験となりました。

再発見部会で企画した「若者団体の集い」は、今までありそうでなかったものでした。町内各地にどのぐらいの団体があるのか、その調査から始まり、町内の若者が見つがることで新しいことが生まれるのではないかとという期待を込めて取り組んだものです。

「いいで未来号Ⅲ」にも多くの若者が参加してくださいました。参加者の皆さんには本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

事業を展開していく中で感じたことは、事前の準備がしつかりできたかどうかで、その質と充実度が変わってくるということです。振り返れば、もつとこうすれば良かったと思う点や、やりたいけどできなかったこともありました。その反省を来年度の事業に生かしたいと考えています。

人とのつながりを持つことで「人づくり」ができ、そこから町を良くしたいというみんなの意識が生まれて「にぎわい」につながっていくのだと思います。

このことを念頭に置き、再発見部会では、来年度も人や団体との交流の活性化に力を入れていきます。また、任期が終わるから活動が終わるのではなく、継続していくことも大切です。次の委員の方々へ成果を引き継げるように活動していきたいです。

やりたことがたくさん

毎回、食と産業部会の議論は白熱します。夜7時に「あゝす」に集まり、閉館の10時までに及びます。当初、どんな事業をやりたいかメンバーに企画書の提出を求めたところ、各自一案と思いきや、ほとんどが3つ以上持ってきました。そのぐらい、みんなやりたいことがあり、意欲がある部会です。今、知恵を出し合い、実現化の話し合いを進めています。

今年度、秋の収穫祭でつや姫を当てる「きき米コンテスト」を開催しました。

事前練習ということで炊飯器5台で5合ずつ炊いてメンバーで試してみたり、参加賞の米粉クッキーを夜中まで焼いたり、部会以外の委員の方々にも手伝っていただき、みんなで協力して臨みました。当日、準備した容器が足りなくなるぐらい、大勢のお客さまが列を作ってください、うれしい悲鳴を上げました。つや姫や米粉、雪室米のPRと

いう目的をしつかり果たせたと思っています。

一委員として置賜3市5町の若者で企画する婚活イベント「おきたまLOVEワゴン」にかかわることができたのも良い経験となりました。1月に農家レストランエルベを会場に開催し、そのリーダーを務めました。婚活イベントは女性の参加者を集めるのが難しい中、「お婿さんに行ける男性、求める女性」を銘打ったところ、女性の定員20名が

者として「こんなに結婚さんの需要があるのか」と驚きながらも、やってよかったと達成感を感じました。

来年度は、部会としてきき米コンテストの継続や朝市、B級グルメの開発、婚活よりもっと参加しやすい「赤活」イベント、食を通じた町のPR、新たな産業の創出など、やりたいことはたくさんありますので、みんなの力を合わせ、一つでも多く実現したいと意欲を燃やしています。

まちかどニュースは、皆さんの広場です。
地域のできごとやご意見などお気軽にお寄せください。
役場総務企画課総務情報室まで ☎72-2111内線224



つばき雪あかりの路(みち)

住民の協力で町中が幻想的に

2月11日、椿地区で「つばき雪あかりの路」が行われました。地区の活性化と東日本大震災の復興への祈願を目的に、椿区民会（佐原正会長）などが企画しました。同会が約350世帯にろうそくを配布し、協力に応じた住民や事業所などが道路沿いに雪灯籠を作って点火。町中が幻想的な明かりに包まれました。また、白椿地区公民館で行われた点灯式では、「きずな」の文字をろうそくの明かりで描き、集まった約60人が犠牲者への黙とうをささげました。

町内開催コンサート収益金で被災地へ楽器を贈る

石巻市内の小学校へ贈呈



1月5日に町民総合センター「あ～す」で開かれたニューイヤースペシャルコンサートの収益金で、トランペット2台とフルート1台が購入され、東日本大震災で被災した宮城県石巻市の小学校に贈られました。楽器は町福祉協議会を通じて同市へ。コンサート実行委員長を務めた松下鈿三郎さん（長井市）は、「飯豊町の皆さんの協力のおかげでコンサートの目的が達成できました」と謝意を話されました。

飯豊町園芸振興説明会

園芸作物で所得向上を目指す



2月2日、町民総合センター「あ～す」で、園芸振興説明会がありました。野菜や果物といった農作物の生産を拡大し、農家の所得向上に結び付けようと町農業技術者会が企画。約30人が参加し、園芸作物生産者の事例報告に耳を傾けました。このうちJ A山形おきたまアスパラガス振興部会の加藤富夫部会長（添川）は、「アスパラガスは細かい作業が得意な女性の方に適している作物」と説明されました。



第二小学校「親子げんきっ子プロジェクト」

親子で取り組む朝食欠食対策

第二小学校では、児童の朝食欠食を防ぐことと、テレビやゲーム機に触れる時間を減らすことなどを目標に掲げた「親子げんきっ子プロジェクト」に取り組んでいます。2月5日には、全校児童と保護者が集ってキャンペーンを開催。町内小中学生の実態調査に基づき、ゲーム機が子どもたちの学習に与える悪影響が報告されたほか、5年生が総合学習で調べた「ごはん食の効果」を発表しました。参加者は熱心に耳を傾け、取り組みの意欲を新たにしていました。

いいで地域史学習会

観音堂の落書きから学ぶ歴史



2月4日、町民総合センター「あ〜す」で、いいで地域史学習会が開かれました。いいで歴史考古の会が、地域の歴史に触れてもらおうと3週にわたり3つの講座を開講。この日は、山形大学の三上喜孝准教授が「天養寺観音堂の落書きが語るもの」を演題に講義し、巡礼者が残した落書きから中世・近世の人々の習慣や信仰の様子などを解説。町内外から集まった聴講者約40名は熱心に聞き入っていました。

町消防団消防座談会

団員の意見をまとめて運営改善



11月から3月にかけて、町消防団では団員を対象にした各分団ごとの座談会を開催しています。目的は、団員の意見を広く集め、消防団の運営改善につなげることに。2月9日には、白樺地区公民館で第2分団の座談会があり、小型ポンプ積載車の老朽化や班員減少に悩む現状などの意見が交わされました。また会の中で田辺隆団長は「地域に密着した活動を展開して欲しい」と呼びかけていました。



東部地区雪中ゲーム大会
(東部地区公民館前)



中区協議会と檀家の皆さんで県指定文化財 天養寺観音堂雪下ろし (中地内)



飯豊ライオンズクラブの皆さんの協力による節分 (町内幼児施設)

直伝おふくろの味

昔から親しまれた冬の山菜料理
サンゴクダチの煮物

【材料】（4人分）

| | |
|--------------|-------|
| ◇干しサンゴクダチ(※) | 2つかみ |
| ◇ニンジン | ½本 |
| ◇打ち豆 | 10粒 |
| ◇油揚げ | 1枚 |
| ◇コンニャク | 適宜 |
| ◇ちくわ | 1本 |
| ◇だしの素 | 大きじ1杯 |
| ◇しょう油 | 大きじ2杯 |
| ◇みりん | 大きじ1杯 |
| ◇料理酒 | 大きじ1杯 |

【作り方】

- 1 干しサンゴクダチをきれいに洗い、ぬるま湯に浸してもみほぐす。
- 2 ①を水から鍋に入れ、柔らかくなるまで煮る。沸騰したらサンゴクダチを返しながらゆでる。
- 3 ゆで上がったら火を止め、水を加えてぬるま湯にし、1時間ぐらい置く。
- 4 ③、ニンジン、コンニャクを食べやすい大きさに切り、油揚げは千切り、ちくわは輪切りにする。
- 5 ニンジン、打ち豆、油揚げ、コンニャク、ちくわを下ゆでする。
- 6 ⑤、サンゴクダチ、調味料を混ぜ合わせ、味を調べて出来上がり。

※「サンゴク」とも呼ばれることもあります。

山菜を干したものは冬の保存食として重宝されてきました



中地区
食生活改善推進員
嶋貫キクエさん

この料理は、私がお嫁にきたころ、食生活改善推進員の仲間から教えていただいたものです。昨年6月に近くの山から採ったサンゴクダチ（和名・ゴマナ）を干して保存しておいたものを使用しました。保存方法は次の通りです。

- ①生のサンゴクダチを沸騰したお湯でゆでる。ゆで過ぎないように変色する前に取り上げ、ざるでお湯をしっかりと切る。
- ②敷物に広げ、天日で干す。
- ③少し乾いたら、次はもみ干しをする。
- ④さらに2、3日干して乾燥させ、紙袋に入れて保存する（ビニール袋は不可）。

昔からサンゴクダチをはじめ、ワラビやゼンマイなどの山菜は、このようにして保存し、冬の食材として重宝してきました。

味付けは、健康のため薄味にしています。干しサンゴクダチが持つ本来の風味と食感を味わってみてください。



こどもみらい館の予定表 (3月・4月の日程)

| | |
|-----------------|---------------------------|
| 3月9日(金) 10:30～ | 交通安全指導 |
| 14日(水) 10:30～ | あそびの広場 |
| 16日(金) 10:30～ | 大きくなったね会 |
| 21日(水) 10:30～ | かんがるー広場 |
| 23日(金) 健診終了後 | ブックスタート (対象/4カ月児・未参加者) |
| 4月11日(水) 10:30～ | 避難訓練・あそびの広場 |

大きくなったね会 4月からの掲示した写真を見て子どもたちの成長を振り返ります。みんなで楽しくお話ししましょう。

3月16日(金) 10:30～
こどもみらい館

episode

子育て応援談

kosodate
ouendan

込められた親の願いを象徴 「子どもの名前」

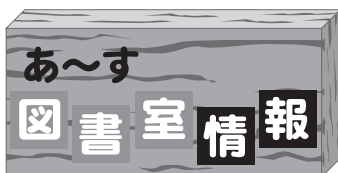
子どもの名前が読めなくて首をかしげた経験はありませんか？ 日常ではお目にかからない漢字だったり、読み方を聞くとカタカナの方がふさわしいキャラクター風だったり、戸惑うことがあります。ひと昔前までは、両親や祖父母の一字をもらったり、画数を調べて名付けたものでした。

わが子が小学生のとき、「自分の名前がどうして付けられたか」という宿題が出て、理由を尋ねられたことがありました。「〇〇な子に育ててほしいから」ときっぱりと答えましたが、さてどこまで本人に親の願いが伝わったか。

子どもが自分の名前に関心を持ち、名付けの理由を知りたがったら、ぜひその思いをしっかりと伝えてあげてください。名前が好きになり、誇りを持てるのは、とっても素晴らしいことですから。

●こどもみらい館 ☎72-3336

開館日/火曜日から土曜日 休館日/月曜日、日曜日、祝祭日
利用時間/8:30～12:00、13:00～17:00



今月の おすすめ図書



児童図書

パティストさんとハンガーブルグ =ハンガーブルグ伯爵のおはなし

ルドウィッヒ・ベームルマンズ/作
江國香織/訳 B L 出版

何にでもびったりの名前をつけたい伯爵と、とっても忠実な執事。二人が出会ってはじめた、おおまじめでユーモアたっぷりの楽しいお話。



児童図書

図解 東京スカイツリー のしくみ

NHK出版/編 NHK出版

高さ634メートルの電波塔「東京スカイツリー」。地震などへの対策をはじめ、超高層建築完成までの過程を写真とイラストでわかりやすく説明します。



一般図書

無双の花

葉室麟/著 文藝春秋

筑後柳川の武将、立花宗茂の生涯を描く。『蝸ノ記』で直木賞を受賞した著者の受賞第一作。同じく芥川賞受賞した円城塔『道化師の蝶』、田中慎弥『共喰い』も入りました。



一般図書

自分でできる! 洋服の お直しとリメイクの本

香田あおい/著 PHP 研究所

気に入って買ったシャツやスカートなどは、サイズが合わなくなってもなかなか捨てられないもの。そんな服がすぐに着られるようになる簡単な直し方とリメイクを紹介します。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜日・祝日
- 問合せ先 町民総合センターあ～す図書室 ☎72-3111



(敬称略)

◆町小学校スキー大会

◇大回転

【4年男子】

- ① 国分睦生(第一) ② 高橋彪牙(手ノ子) ③ 星祐吾(同)

【4年女子】

- ① 小関杏実(手ノ子) ② 齋藤梨菜(同) ③ 鈴木みく(同)

【5年男子】

- ① 横澤陸(添川) ② 井上豪也(手ノ子) ③ 寒河江恭平(同)

【5年女子】

- ① 伊藤瑞姫(手ノ子) ② 齋藤耀(同) ③ 岡田実夕(同)

【6年男子】

- ① 伊藤政也(手ノ子) ② 寒河江亮太(同) ③ 渡部一馬(第一)

【6年女子】

- ① 国分ちづる(第一) ② 嶋貫舞(手ノ子) ③ 井上知夏(同)

▽クロスカントリースキー

【4年男子】

- ① 舟山奏(第二) ② 舟山颯飛(同) ③ 鈴木裕弥(第一)

【4年女子】

- ① 大場羽奈(第二) ② 青木優菜(第一) ③ 井上桜良(第二)

【5年男子】

- ① 鈴木光(手ノ子) ② 鈴木朋幸(中津川) ③ 嶋貫輝(第一)

【5年女子】

- ① 佐藤歩美(第一) ② 小川りさ(第二) ③ 遠藤美鈴(第一)

【6年男子】

- ① 青木天翔(第二) ② 志田郁弥(同) ③ 舟山拳人(第一)

【6年女子】

- ① 舟山佳那(第二) ② 遠藤優花(手ノ子) ③ 佐藤里香(第一)

【リレー男子】

- ① 手ノ子小 ② 第二小 ③ 第一小

【リレー女子】

- ① 手ノ子小 ② 第一小 ③ 第二小

◆町民スキー大会

◇大回転

【少年女子】

- ① 伊藤理沙(高峰) ② 島貫絵里(萩生)

【成年女子】

- ① 渡部由美子(中) ② 宇津木拓海(中)

【青年男子】

- ① 長岡秀幸(中)

【成年1部】

- ① 若山透(小白川) ② 国分充(萩生) ③ 宇津木敦(中)

【成年2部】

- ① 佐藤利浩(手ノ子) ② 平山直樹(東部) ③ 国分剛(萩生)

【成年3部】

- ① 松村藤夫(椿) ② 熊野昌昭(手ノ子) ③ 竹田一郎(手ノ子)

▽親子大回転

【低学年】

- ① 宇津木敦・奎俊(中) ② 伊藤和弘・唯(萩生) ③ 鈴木純也・琉生(萩生)

【高学年】

- ① 国分剛・ちづる(萩生) ② 国分充・睦生(萩生) ③ 寒河江秀憲・亮太(高峰)

▽回転

【少年女子】

- ① 伊藤理沙(高峰)

【成年女子】

- ① 渡部由美子(中) ② 島貫絵里(萩生)

【中学男子】

- ① 小関大斗(手ノ子) ② 宇津木拓海(中)

【青年男子】

- ① 長岡秀幸(中)

【成年1部】

- ① 若山透(小白川) ② 長岡幸希(中) ③ 国分充(萩生)

【成年2部】

- ① 平山直樹(東部)

【成年3部】

- ① 熊野昌昭(手ノ子) ② 竹田一郎(同)

◆第22回しんくみ理事長杯争奪 ママさんフットサル大会

【優勝】

わかくさサッカースポーツ少年団ママさんフットサルチーム



◆おじいちゃん・おばあちゃんへの絵手紙コンテスト

【最優秀賞】

低学年の部／二瓶菜津子(第二)

高学年の部／嶋貫舞(手ノ子)

【優秀賞】

低学年の部／小関蒼汰(手ノ子)

高学年の部／高橋瑞穂(第一)

【佳作】

齋藤優月(第一)、舟山佳那(第二)、梅津優香(手ノ子)、宮本天女音(添川)、伊藤拓馬(同)、鹿田真吾(中津川)

【奨励賞】

嶋貫亮平(第一)、国分ちづる(同)、鈴木麻奈(手ノ子)、鈴木蘭(同)、八島佳之(同)

◆山形県木炭品評会

【最優秀賞】

白炭(割物)／梅津松男(小白川)

【優良賞】

白炭(丸物)／渡部良範(萩生)



2月19日、手ノ子スキー場を主会場に町民・小学生スキー大会が行われた。吹雪に立ち向かうようにして全力を振り絞る選手たちに会場から熱い声援が送られていた

長井警察署長から感謝状

長岡日出子さん（萩生）



感謝状を手にする長岡日出子さん

除雪作業中の事故の男性を発見し救助に活躍

2月24日、長岡日出子さん（萩生）は、人命救助の功労がたたえられ、長井警察署長感謝状を受賞しました。

長岡さんは、同月9日、徒歩での買い物の帰り道、萩生地内の水路の側溝にはまり動けなくなっていた男性を発見しました。男性は一輪車を使っての除雪作業中に誤って側溝に転落。雪に埋まった中で片手を上げ、小さくうなるようにして助けを求めています。長岡さんは、男性の身元を瞬時に判断すると、速やかに家族の方に助けを求めて、一緒に救助に当りました。

「大事に至らず安心しました。発見したときは、雪水でどんなに寒かったかと案じ、無我夢中でした。雪の事故はだれにでもあることなので、私自身も気をつけたいと思います」と話してくださいました。

全国どぶろくコンテスト優秀賞受賞

有限会社いいで旅館



賞状と受賞したどぶろくを手にする杜氏の山口剛さん

酒のうまみと飲みやすさのバランスが絶品

1月21日、愛媛県東温市で開かれた第7回全国どぶろく研究大会において、有限会社いいで旅館（椿）の「がまのどぶろく白」が全国コンテスト淡麗の部で第2位に相当する優秀賞に輝きました。同大会は、全国のどぶろく製造者が一堂に会し、製造技術の研鑽と交流を目的に毎年開催されるものです。コンテストは濃醇の部と端麗の部に分かれ、そのうち端麗の部には全国から36銘柄が出品されました。

「がまのどぶろく白」は、酒のうまみを保ちながらも、もろみが気にならないさらっとした飲みやすさが特徴です。

同社社員で杜氏の山口剛さんは、「自分たちのどぶろくが高く評価されてうれしく思います。受賞を機により一層、どぶろくの知名度が全国区に高まるよう貢献していきたいです」と受賞の感想を話してくださいました。



昨年12月に中津川地区婦人会の皆さんと一緒に自家製味噌づくりに挑戦しました

約一年間の中津川での生活は、農作業や地区行事の準備と参加など、初めての経験をたくさんさせていただきました。すべて勉強になりましたが、何よりも学べたこと、それは地区の方々、おじいちゃん、おばあちゃんたちとの会話の中にありました。何気ない暮らしの中で知恵や技、人とかかわっていく上での大切なこと、そして多くの考え方です。「何が一番に残った？」と聞かれるとき、私の答えはそこにあります。

発信⑥
一番の魅力は
住んでいる人たち



細川由貴（浜松市出身）
牧野美咲（金沢市出身）

緑のふるさと協力隊

通信

中津川の自然や生活、生み出されるものも好きですが、私の感じた一番の魅力は住んでいる人たちでした。地区には若い人が少なく、人口が減っています。若い人に住んでもらうために何をしようかと皆さんで考えています。でも何か新しいことをするよりも昔ながらのお年寄りの知恵や生き方を学び、受け継いでいくことが、地区に人を呼び寄せる力になるのではないかと思います。身近で気づきにくいかもしれませんが、失われそうな宝はたくさんあると思います。中津川は本当に素敵なお所です。住んでいる人たちが意識してその魅力をもっと気づいて欲しいと思います。これまでかかわってくれた皆さまには、言葉で伝えられないくらい感謝でいっぱいです。本当にありがとうございます。（牧野）

ようこそ！ わたしたちの倶楽部に

スポーツ、音楽、芸術、史話、ボランティアなど町内には活動団体がたくさんあります。このコーナーでは、そんな皆さんの活動を紹介していきます。



和太鼓

飯豊太鼓保存会

- ◆会長／山口稔さん(椿)
- ◆団長／安部政敏さん(椿)
- ◆活動団員／7名
- ◆練習日時／毎週水曜日 20:00~22:00
- ◆練習場所／町民総合センター「あ〜す」
- ◆会員募集対象／年齢・性別・住所問わず誰でも

●飯豊太鼓保存会への入会・体験などのお問い合わせは、いいで旅館安部政敏専務まで ☎72-3706

も入会可。初心者大歓迎

◆クラブのPR

いいで旅館の従業員の皆さんで結成していた「がま太鼓」に大工や塗装職人、農家の方などが加わり、平成元年に飯豊太鼓保存会が発足しました。平成13年には上杉鷹山生誕250年祭に招かれ、和太鼓の競演に出演。町外にも活躍の場を広げて実力を付けてきました。持ち曲は、楽曲提供を受けた「飯豊おろし」のほか、自ら作曲したものなど11曲に上ります。「団員の個性と役割を大切にし、目をつぶったときに情景が思い浮かぶような幻想的な演奏を目指しています」と団長の安部政敏さんは話します。



安部さんにとって和太鼓とは…
心が炎のように熱くなるもの。何事も本気で打ち込む姿勢が大切。

◀安部政敏さん

連載 随想

町長の思ふ歩き

33

「雪よ、熱く感動を呼び起こせ」

後藤 幸平

去年感動したこと、今打ち込んでいること、今年やりたいことの三つを年賀状に書くのである。一昨年で三十年ほど続けたろうか。感動するということが無くなりはじめたことを憂い、年末に一度自分を振りかってみることにしたのだった。

感動なんてそうあるものではない。日常は単調で地道なことの繰り返しである。ささいな行き違いから抜き差しならない冷戦に発展する夫婦喧嘩、明らかになるお互いの意外な性格、これは衝撃であり驚きであつて感動とはいえない。津波で破壊された瓦礫に咲く一枝の桜、これは感動以外の何物でもない。驚きと感動の微妙な関係。何かを求め、信じ、目標に向かうから叶わぬ挫折や苦労があり、発見と到達の喜びがある。

にぎわい再現プロジェクト委員会は二月十八日と十九日の二日間、再発見部会の事業で豪雪のまち新潟県十日町市の「雪のまちおこし」や南魚沼市の「女子力のまちおこし」に挑む現場を研修した。雪の深さは飯豊町の水準をはるかに越えている。

そんな中、ハンディを梃子てこにしてがんばっている姿に驚いた。驚いたのは訪問した私たちの方ばかりではない。十日町市や南魚沼市の受け入れ側でも新鮮な驚きがあつたようだ。山形から、豪雪を突いて四十名近い若者が雪を克服しよう利雪に転換しようとして訪れたことへの驚き、小さなまちの新しい潮流が感動を呼んだ。

三月四日、東京飯豊会の総会が上野駅に近い会場で開催された。ふるさとを想う集いほど強い絆を感じさせるものはない。今回、会創立五十周年の記念で桜の苗木をふるさと飯豊に植樹したとの報告があつた。春の訪れを指折り数えて待つ雪国の暮らしである。雪融けのあとの土の匂い、桜の開花がどれほど楽しみだったか、そう思うからこそ桜苗木の故郷への寄贈である。

訪問団の「ふるさと飯豊はまだ三メートルの雪の中にあります」との挨拶に胸に熱くこみ上げてくるものがあるという。冷たい寒波が運ぶ雪であつても、熱く温かい感動を呼び起こす源泉にもなるのである。



Karte 10

脳卒中予防10カ条 その9

不整脈 見つけ次第 すぐ受診

health column

このコーナーでは、健康に関する身近なテーマを取り上げ、町民の皆さんが今すぐできる健康づくりを提言します。

不整脈とは

手首の脈に触れてみると、1分間に60から90回程度で規則正しく打っていることがわかります。この脈が、途中で速くなったり、遅くなったり、一回抜けたり、規則正しく打たなくなることがあります。これが不整脈です。

不整脈を認めても、そのまま放置しておいて良いものから直ちに治療を開始しなければ命にかかわるものまでさまざまです。

危険な不整脈

不整脈になると脈が一定ではないので動悸、息切れ、胸が苦しく感じたり、めまいや立ちくらみ、疲労感、吐き気、場合によっては意識を失うこともあります。ただし、不整脈が軽いつきの多くは自覚症状はありません。

脳卒中と関係が深い不整脈と言われているのが、心房細動（心臓が一分間に約300回以上痙攣している状態）です。心房細動になると心臓の血流が滞り、血液が固まって「血栓（血の塊）」ができてしまう危険なものです。

その血栓が血液と共に脳に流れ、脳の血管をふさいでしまうのが、心原性脳梗塞です。心臓でできた血の塊は比較的大きなものが多く、脳の太い血管をふさいでしまうの

で、重症化を招くのが特徴です。最悪の結果、体に麻痺が残り、介護が必要となってしまふ可能性が高いのです。著名人では田中角栄元首相や小渕恵三元首相、元プロ野球監督の長嶋茂雄さんなどが同じ病を患ったことが記憶に新しいところです。

実は町内においても、介護が必要になった理由で最も多くを占めるのは、心原性脳梗塞を含む脳卒中によるものなのです（下表参考）。

心房細動の原因

加齢により心房細動になるリスクは少しずつ高くなります。心房細動は40歳代から出現し始め、60歳を越えると急増し、80歳以上では約10割の方が該当するとされています。

さらに高血圧や動脈硬化、心筋症などの疾病を持っていることに加え、過剰なアルコールやカフェインの摂取、喫煙、肥満などの生活習慣もリスクを高める原因です。予防には、年1回の検診を必ず受け、異常があった場合は、速やかに医療機関で再検査をすることが大切です。症状は無くとも、心電図から危険な不整脈を発見し、脳梗塞のリスクを回避できるからです。特定健診でも心電図の検査をするのでぜひ受けるようにしましょう。

町内における 介護保険申請理由の割合

(平成24年2月29日現在、町健康福祉課調べ)

| | |
|---------|-------|
| 脳卒中 | 22.4% |
| 認知症 | 21.4% |
| 高齢による衰弱 | 20.4% |
| 骨折・転倒 | 11.2% |
| がん | 11.2% |
| 心疾患 | 4.1% |
| 関節疾患 | 4.1% |
| そのほか | 5.2% |

すこやか川柳

おじいちゃん 腕に腕章
 血圧計
 (第一小6年 小浦信太郎)
 ラーメンの スープを残す
 その勇氣
 (第一小6年 多田野怜良)
 回覧板 歩けば運動
 おはようさん
 (第二小6年 舟山佳那)
 ウォーキング 歩いて気づく
 ふる里を
 (添川小6年 高橋優紀)

「すこやか川柳」は、めざみの里まつりに合せ、小中学生の皆さんから応募いただいた作品です。優秀作品を順次紹介していきます。

平成24年度からスタート 置賜広域行政事務組合子育て支援事業

0歳から2歳児のいる家庭へ 指定可燃ごみ袋を配布します

置賜広域行政事務組合(置広)では、置賜3市5町のごみ処理など共通する事務を共同で行っています。

置広では各市町と連携をとり、平成24年度から「子育て支援事業」として0歳から2歳までのお子さんのいる家庭に、紙おむつの処理のための指定可燃ごみ袋を配布します。

【子育て支援事業の内容】

- ◆対象／置賜地域にお住まいで0歳から2歳までのお子さんがある家庭
- ◆配布物／指定可燃ごみ袋(大)。不燃ごみ袋および資源袋に交換不可
- ◆配布枚数／お子さん1人あたり年間30枚。分割しての受け取りは不可
- ◆配布方法
 - ①新生児／出生届出時に引換券を直接配布
 - ②1・2歳児／4月2日を基準に引換券を郵送



- ③置賜地域外から転入／転入届出時に引換券を直接配布。年度途中の転入でも引換券1枚を配布
- ◆引換方法／引換券配布日より3カ月以内に子育て支援事業登録店において引き換えてください。有効期限がありますので早めの引き換えをお願いします

◆留意事項

- 置賜地域内、外に関わらず転出などによる回収は行いません
- 引換券の配布は町が行いますので、お手元に届かない場合は役場住民税務課生活環境室にご連絡ください
- 登録店リストは引換券配布時の封筒に同封します。また、登録店にはポスターなどを掲示します



問合せ先

置賜広域行政事務組合総務課施設係 ☎0238-23-3246
役場住民税務課生活環境室 ☎72-2111内線133

平成24年度分

広報いいで定期購読の申し込みを受け付けます

“広報いいで”で
故郷の情報をキャッチ!



「広報いいで」は、町外に暮らす皆さんにもお届けできます。どうぞご親戚、お友達に紹介ください。

◆申し込み方法／電話、郵便、ファックス、Eメールにて申し込みください。その際、次のことについて必ずお伝えください

住所・氏名・電話番号(日中連絡のつくもの)

◆定期購読料／2,200円(送料込)

※400円を追加して町議会報も購読できます

◆代金支払い方法／銀行・郵便局などの金融機関窓口などでお支払い

◆配達方法／郵送にて指定の住所までお届けします

過去10年分を1冊にまとめた「広報いいで縮刷版」も販売中です。お気軽にお問い合わせください!

◎第1巻／1954年創刊号～1983年3月号

価格:3,300円(消費税・送料込)

◎第2巻／1983年4月号～1998年3月号

価格:4,000円(消費税・送料込)

◎第3巻／1998年4月号～2008年4月号

価格:4,000円(消費税・送料込)

◎A4版・布製表紙・ケース付き

◎各巻組み合わせた販売も可能です

※各巻の販売は、在庫が無くなり次第終了します。



◆申込・問合せ先

〒999-0696 山形県西置賜郡飯豊町大字樺2888
飯豊町役場総務企画課総務情報室
☎0238-72-2111内線225 FAX0238-72-3827
E-Mail i-soumujoho@town.iide.yamagata.jp

休日診療所を ご存知ですか？

◎休日の診療についてのお願い

休日・夜間、様子を見ていてもいい場合

熱があっても活気がある、機嫌が良い
吐いた後けろっとしている
吐物も便も普通の色
水分は取れている
呼吸も苦しくない

平日かかりつけ医を受診しましょう

休日、急に具合が悪くなった場合、この医療機関を受診していますか？ 休日の急病の場合は、すぐに置賜総合病院の救命救急センターを受診するのではなく、休日診療所を利用するようにしましょう。休日診療所は、長井市西置賜郡医師会の先生方が交代で診察を行います。救命救急センターよりも待ち時間が短い上、症状に応じて薬を処方してもらうこともできるので、安心して診察を受けることができます。

しかし、子どもの急病で、次のような症状が見られた場合は、小児科医のいる医療機関または救命救急センターで受診するようにしましょう。

- ・吐物に血や緑色のものが混じっている
- ・血の混じった便や激しい腹痛
- ・水分が取れない、尿量が少ない
- ・5分以上上げられんが続けている、または繰り返し
- ・呼吸が苦しい

大切なのは、子どもの様態を冷静に観察し、様子を見てしまうと判断した場合、翌日かかりつけ医で受診することです。もし夜間の場合、救急で医療機関を受診すべきか判断がつかないときは、山形県が実施する「救急電話相談」を利用するようにしましょう。

information

長井・西置賜休日診療所

休日診療所は、長井市保健センター内にあります。受診の際は必ず保険証を持参ください。

◆診療日／日曜・祝日

◆受付時間

午前／8:30～11:30

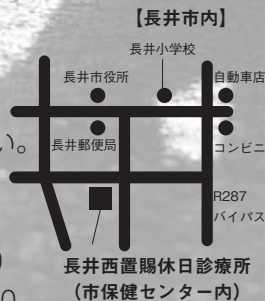
午後／13:00～16:30

◆診療時間／午前9時～午後5時

◆診療科／内科・小児科・外科（当番の先生によって異なります）

◆問合せ先／長井西置賜休日診療所

☎84-5799



山形県救急電話相談

急病の際、医師の支援体制のもとに専門的な知識と経験を有する看護師が、医療機関への受診や家庭での対処方法についてアドバイスを行っています。

◆相談日時／毎日 19:00～22:00

◆相談電話番号

①小児救急電話相談（15歳未満対象）

☎#8000

②大人の救急相談（15歳以上対象）

☎#8500

問合せ先／町健康福祉課健康医療室 ☎86-2338

飯豊町役場

電話 0238-72-2111

FAX 72-3827

ホームページ www.town.iide.yamagata.jp

Eメール iide-info@town.iide.yamagata.jp



| | | | | | |
|-----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 「あ～す」 | ☎72-3111 | 社会福祉協議会 | ☎72-3353 | 東部地区公民館 | ☎74-2447 |
| 町健康福祉課 | ☎86-2233 | ひめさゆり荘 | ☎74-2011 | 西部地区公民館 | ☎75-2111 |
| 介護老人保健施設 | ☎86-2117 | スポーツセンター | ☎72-3086 | 中津川地区公民館 | ☎77-2020 |
| 国民健康保険診療所 | ☎72-2300 | 中部地区公民館 | ☎72-2126 | 飯豊駐在所 | ☎72-2245 |
| 附属中津川診療所 | ☎77-2330 | 白樺地区公民館 | ☎72-2242 | 中津川駐在所 | ☎77-2110 |

薪を燃やして発生した灰の取り扱いについて

県内で生産・流通している薪については、県が取りまとめた放射性物質検査結果で安全が確認されていますが、薪ストーブなどを使用した際に発生する焼却灰については、放射性物質の濃度が高くなる可能性を否定できないことから、山菜のアク抜きなどでの利用や肥料として農地・庭へ散布するなど、薪の焼却灰の自家利用はせずに、可燃ごみとして処理していただきますようお願いいたします。可燃ごみに出される際は、小分けにして他のごみと一緒に指定可燃ごみ袋に入れて下さい。

なお、薪の放射性物質検査については山形県農林水産部農山漁村計画課(☎023-630-2494)までお問い合わせください。

◆問合せ先/役場住民税務課生活環境室 ☎72-2111内線133

養育費セミナーのお知らせ

- ◆日時/3月25日(日) 13:00~15:00
- ◆場所/山形県男女共同参画センター「チェリア」(山形市)
- ◆対象/ひとり親家庭のほか、関心のある方であれば参加できます
- ◆内容
 - ①講演「養育費の確保や離れて暮らす親子の交流などについて」
(講師:養育費相談支援センター仙台連絡室主任研究員)
 - ②個別相談会
- ◆申込方法/下記まで電話で申し込み
- ◆申込締切/3月16日(金)
- ◆その他/お子さんの託児あり
- ◆申込・問合せ先/山形県子育て推進部子ども家庭課 ☎023-630-2263

中級日本語教室 受講生募集のお知らせ

日本語を学びたい在県外国人の方を募集します。

- ◆クラス/中級レベル(初級レベルの150~200時間程度を修了した方)
- ①昼間クラス…総合的に中級日本語を学ぶ内容
- ②夜間クラス…日本語能力試験レベルN3合格を目指す内容

◆場所/山形県国際交流センター(山形市)

◆開設日時

- ①4月10日(火)~7月24日(火)
各クラス週2回、計30回
火曜・木曜日 10:30~12:30
- ②4月5日(木)~7月19日(木)
各クラス週2回、計30回
火曜・木曜日 18:30~20:30

◆定員/各クラス15名程度

◆応募締切/①4月3日(火)

②3月27日(火)

◆受講料/5,000円(そのほかテキスト代)

◆受講者の決定/簡単なテストを実施

◆申込・問合せ先/励山形県国際交流協会 ☎023-647-2560

地域の文化活動を応援します

置賜文化フォーラムでは住民の皆さんが企画運営する文化イベントなどの事業を支援します。

◆事業の例/置賜地域の文化資源を活用した文化事業、市町の枠を超えた複数の団体による文化事業、次世代の文化を担う人材育成事業

◆支援内容/共催負担金として最大40万円を負担

◆募集締切/4月16日(月)

◆申込・問合せ先/置賜総合支庁地域振興課 ☎0238-26-6021

町営住宅施設の管理人を募集します

- ◆職種/町営住宅施設管理人
(町営住宅3団地・いいでハイツ)
- ◆業務/施設巡視、施設維持管理(簡易修繕・清掃・草刈・除雪など)、各種届出受付(書類交付および説明)、各種相談受付などの業務
- ◆募集人数/1名
- ◆勤務条件
 - ◇賃金/町の規定による
 - ◇期間/平成24年4月1日から平成25年3月31日まで
 - ◇勤務日/週3日(月・水・金曜日)および隔週日曜日(第2・第4日曜日)
 - ◇勤務時間/午前8時から午後12時までの4時間(ただし作業内容によっては午後の勤務を要する)
 - ◇休日/勤務日以外の平日、土曜日、隔週日曜日、祝祭日、年末年始
 - ◇その他/社会保険・雇用保険なし
- ◆応募資格
 - ◇普通自動車運転免許を有していること
 - ◇草刈機や除雪機などの機械を操作できること
 - ◇性別・住所は問いませんが、職員と同様に業務上知り得た情報の秘密保持や公正公平な事務執行を行うことができることとします。施設管理経験者を優遇します
- ◆申込方法/下記問合せ先で交付する申込用紙に必要事項を記載して提出
- ◆申込期間/3月12日(月)から16日(金)
- ◆決定方法/申込書による書類選考の上、必要に応じ面接を行い、雇用通知書を送付します
- ◆申込・問合せ先/役場地域整備課建設室 ☎72-2111内線157

こせきのまど
戸籍の窓

(2月届け出分)

ご結婚おめでとうございます

| 住所 | 氏名 |
|-------------------------------|----|
| (長井市 内谷 匡志さん 萩生 今野 静香さん) | |
| (小白川 菊地 大輔さん 長井市 佐々木 春奈さん) | |

お誕生おめでとうございます

| 住所 | 氏名 | ご両親 |
|-------------|---------|-----|
| 手ノ子 大河原 魁くん | (良太 愛) | |
| 手ノ子 中澤 良紀くん | (貞直 範美) | |
| 萩生 後藤 颯介くん | (勇綾 介子) | |

心からおくやみ申し上げます

| 住所 | 氏名 | 年齢 |
|---------------|----|----|
| 松原 渡部 幸子さん | | 76 |
| 椿 諷訪 長沼 善二さん | | 75 |
| 椿 下椿 岩野 テイさん | | 88 |
| 黒沢 吉長 関 とめゑさん | | 91 |
| 椿 椿第一 遠藤 竹次さん | | 83 |
| 萩生 町西 長岡 正明さん | | 75 |

※この欄に掲載を望まない場合は届出の際にお申し出てください。

人の動き

| | | 2月分 () 内は対前月比 | |
|-----|---------------|----------------|----|
| 世帯数 | 2,379 (2) | 転入 | 19 |
| 人口 | 男 3,900 (3) | 転出 | 6 |
| | 女 4,147 (7) | 出生 | 3 |
| 計 | 8,047 (10) | 死亡 | 6 |

最近では、にぎわい再現プロジェクト委員会の「いいで未来号Ⅲ」に同行取材。仕事の傍らで、町内の若者たちと親睦を深める姿が印象的でした。今後さらに同委員会の活躍を取り上げてもらえると期待していただくと残念です。あの豪雪がうそのように朗らかな陽気になってきました。もうすぐ春。別れと出会いの季節です。
(横山)

にぎわい茶房協力店募集

町民の方や町内に訪れる方が気軽に飲食できる場所と、もてなしを提供する「にぎわい茶房」の協力店を募集します。



◆協力内容

- ①町民または町に訪れる方が集う場所の提供
- ②「にぎわいメニュー」の提供
※メニューの内容は、協力店にお任せします
- ③町が支給する「にぎわい茶房」の「のぼり旗」と「ウェルカムボード」の設置
- ④町民または町に訪れる方への様々な情報提供



◆協力期間

平成24年4月～平成25年3月

◆協力料／茶房として運営した日のうち利用者があり、もてなしを行った日。1日につき700円。

※もてなしを行わなかった日は協力料

の対象日に含まれません。

◆応募資格

- ①町内において飲食業または小売業などを営んでいるか、今後営む見込みがあること
- ②協力店の営業日のうち、1日2時間程度を「にぎわい茶房」として協力できること

◆募集要項など／募集要項や応募に係る書類は、役場産業振興課プロジェクト推進室にて配布します

※町ホームページからも入手することができます

◆応募方法／必要書類を記入のうえ、下記まで提出してください

◆応募期間／3月26日(月)まで
土曜・日曜・祝日を除く8:30～17:15

申込・問合せ先／役場産業振興課プロジェクト推進室 ☎72-2111内線252

危険物取扱者・消防設備士
免状をお持ちの皆さんへ

危険物取扱者・消防設備士の義務として、消防法令では免状交付の日から10年以内ごとに写真の書換えをしなければならない規定となっています。まだ写真の書換えをされていない方は、速やかに手続きされますようお願いいたします。

◆問合せ先／(財)消防試験研究センター
山形支部 ☎023-631-0761

民間国際交流団体
活動推進支援助成事業

県内の民間団体が行う地域の国際化を推進する国際交流事業に対し助成を行います。

◆助成金額／1団体上限20万円

◆対象／平成24年4月1日から平成25年3月31日の間に行う事業

※渡航費のみの申請や対象が会員のみなど波及効果の低い事業と判断する経費は対象となりません

◆申請方法

所定の様式にて下記まで提出

◆申込締切

- ①4月～6月に実施する事業は3月31日(土)
- ②そのほかは6月15日(金)

◆申込・問合せ先／(財)山形県国際交流協会 ☎023-647-2560



◇3年半、本町を担当されたY新聞のU記者が、4月から本社へ異動されるとのこと。一度聞いたら忘れられない名前と朗らかな人柄で、町民の多くの方がU記者から取材を受けたことと思います。

文化財は、郷土の歴史、民俗、信仰、自然を物語る町の宝。継承し守り続けている人たちがいるから輝く価値がある。



写真／写実的な鷹の絵のもとに部位が細かに書き込まれている鷹名処図。レプリカはとよさと荘（中津川・須郷）の民俗資料コーナーで見ることができる。

Treasures in Iide Town

18

selection

鷹名処図

平成9年度町指定有形文化財（絵画）指定

Interview

守り続ける人たち



いいで歴史考古の会副会長
飯豊町古文書研究会会長

長岡 實さん
(中)

町は狩猟鷹の産地であった

鷹名処図は、写真のように精緻に描かれている絵が印象的です。「天正10年8月に遠藤四郎左エ門尉信能が井上源左エ門へ書き送った」という署名がはっきり残っており、歴史的な価値も見出せます。

私は以前、町教育委員会からの依頼を受けて古文書を解読したことがありますが、その一つは「鷹書」でした。すなわち野生鷹を狩猟鷹へ飼いならす飼養技術を記した指南書です。この絵もまた「鷹術文化」を示す史料といえます。中世時代、鷹は大名たちに愛好され、町は鷹の産地として、在郷地頭たちが鷹を捕り、育て、訓練し、贈答品として献上していました。高(鷹)峯、鷹ノ巢、鷹戸屋など白川上流に残る地名はその名残であります。

解説

鷹名処図

この鷹の絵図は、遠藤四郎左エ門尉信能から井上源左エ門へ書き送られたものと考えられる貴重な史料である。大きさ縦48cm、横31cm。

差出人の遠藤四郎左エ門は、手ノ子居住の地頭と伝えられる。また「文禄三年の小坂村検地帳」の紙背文書（反故にした紙の裏に書かれた古文書）は、同差出人による狩猟鷹の飼育法を解いた伝書である。

中津川から手ノ子にかけての地域は、鷹を捕獲するのに好適な鷹待場があり、領主の需要に応じて献上していたと考えられる。中津川では、近世になっても米沢藩の大事な鷹待場としての役割を負わされていた。

平成9年10月、町の有形文化財（絵画）に指定された。